

『はたらくるくるま大集合』に参加

自衛隊神奈川地方協力本部川崎出張所（所長 宮城2陸尉）は6月4日（土）に川崎市幸区役所前の広場・駐車場にて、幸区制50周年記念事業『はたらくるくるま大集合』に参加した。幸区で活躍している『はたらくるくるま』として、川崎市バス（川崎市交通局）、給水車（川崎市上下水道局）、ゴミ収集車スケルトンタイプ（川崎市環境局）、道路パトロール車（幸区役所道路公園センター）、オートバイ偵察用・1/2トラック（防衛省自衛隊）、白バイ・パトローカー（幸警察署）、消防ポンプ車・はしご車（幸消防署）が大集合した。

特に自衛隊ブースでは、偵察用オートバイと1/2トラックの搭乗に、たくさんのお子どもたちが集まり、普段乗る機会のない自衛隊車両に興味津々だった。また制服・迷彩服の試着体験、神奈川地本キャラクター『はまにゃん』との笑顔での写



真撮影のほか南極の氷展示では、触れることも出来て「冷たい！」「普通の氷より溶けにくいのか？」などの感想・疑問が飛び交った。実際に幸区で活躍している『はたらくるくるま』を展示し、説明・体験することで、自衛隊の有用性をアピールするとともに、子どもたちの将来の夢や憧れになる機会を作ることができた。

川崎出張所では「今後も、地域に密着した様々なイベントに参加し、自衛隊を身近に感じてほしい、自衛隊の認知度向上につながる広報活動を継続していく」としている。